

Soccer News Shiga

サッカー ニュース し が

[発行] (社)滋賀県サッカー協会
 [責任者] 専務理事 奥村 弘
 〒524-0212 滋賀県守山市服部町2439
 ビッグレイク内
 TEL 077-585-0982
 FAX 077-585-0983
 e-mail shigafa@oregano.ocn.ne.jp
 URL http://www.shigafa.com
 [印刷] 株式会社スマイ印刷工業

JFAフットボールデー 2009 8/30日

JFAフットボールデー 2009 supported by KIRIN / adidas in Shiga が8月30日(日)に皇子山陸上競技場で開催されました。これは、「JFA2005年宣言」を受けて、サッカーファミリーの輪を広げるために、サッカーをプレーしていない人たちにも、サッカーの良さや楽しさを感じられるイベントで、日本サッカー協会(JFA)創立記念日の9月10日を「JFAフットボールデー」とされた後、各都道府県で開催されています。イベントでは、「サッカーを愛する仲間=サッカーファミリー」とし、少年やキッズ、女子を対象に遊びの要素を取り入れたキックターゲットや、デカボール競争が行われました。詳しい様子は、ホームページをご覧ください。



JFA キッズサッカーフェスティバル

2003年以来開催してきたキッズフェスティバルは、少しずつ形を変えて現在ではU10~U6とレディースのカテゴリーごと5~7人制で3ゲーム行います。今年の開催は、年間スケジュールのように行いますが、HPから参加申込書をプリントアウトしFAXで申込みをしてください。



この夏の関西大会出場チーム

1種

BIWAKO S.C HIRA

BIWAKO S.C HIRA(以下HIRA)は「特定非営利活動法人BIWAKO SPORTS CLUB(以下、BSC)」のサッカーチームとして活動しています。HIRAはびわこ大サッカー部としても活動しています。びわこ大サッカー部は「Players First」、「全員が試合に出られる環境」という方針のもと現在は学生リーグ、社会人リーグ合わせて7チーム、約200名の部員が活躍しています。

HIRAの歴史を簡単に振り返ると、2003年の開学とともに、びわこ大サッカー部のセカンドチームとして発足しました。チームは最下部リーグである、滋賀県社会人5部リーグから参戦、つまづくことなく毎年昇格を果たし現在、関西サッカーリーグ1部に属して

います。HIRAのチーム構成は先述した通りびわこ大サッカー部内のセカンドチームとして位置づけしています。誰もが高いレベルでプレーができ、また全選手にチャレンジできる環境を整えるために、今年度からサッカー部内での移籍を活跃に行うようになりました。

BSCの活動にも積極的に参加しており、選手が指導者としてBSC各年代のサッカーの指導を行い、また近隣の保育園等に赴き普及活動等も行っています。大学でコーチング、マネジメント、トレーニング学を学術的に学びそれを実践に移す場が常に準備されている環境とも言えます。

HIRAは今年度、初めて全国社会人選手権の出場を決めました。我々の最終目標はHIRAでのJFL参入です。現在は流通経済大学が大学TOPチームとしてJFLに参入していますが、びわこ大はTOPチーム(関西学生リーグ)・HIRA(JFL)という、2枚看板を掲げられるように日々努力を積み重ねていきます。

2 種

瀬田高校

『全国定時制通信制サッカー大会出場に当たり』

瀬田高校サッカー部顧問 沖 元気

本校は、夜間定時の学校で多くの生徒は家庭の事情等で昼間は働いている生徒が多々おり、その中でサッカーが好きな子たちが、クラブ活動を頑張っています。昨年度の本校初の全



国出場を基に、今年度も出場を果たすことができました。昨年度は、全国の壁が厚く1勝もする事ができませんでした。その悔しさを今年は果たすべく開催地である静岡県に一同となり向かいました。今年も2回戦からとなり、大阪第2代表の堺市立工業・堺市立堺高校と対戦し0対6で初勝利をし、3回戦は兵庫代表の伊丹市立高校と対戦し、1対2で接戦をものにすることが出来、ベスト8入りを果たすことが出来ました。4回戦の準々決勝では神奈川第1代表の秀英高校と対戦し、前半0対0で折り返すも、2対0と粘りきれず敗戦しました。しかし、設立3年目のチームが良くここまで頑張ってくれたと言うのが率直な感想です。なかなか、表舞台にならない夜

間定時制の舞台ですが、サッカー好きな子達が集まり、こつこつと日々練習し、頑張っています。また来年、静岡の舞台に立てよう日々生徒達と共に頑張っていきますので今後とも宜しくお願いします。

草津東高校

インターハイ出場

草津東高校サッカー部 部長 松村 隆行

2年ぶりに挑むインターハイの舞台。初戦の相手は古豪浦和南、大きな大会に出ていないためまったく情報が入らず未知のチームという不安の中でゲームはスタートしたが、終わってみれば、3vs1の勝利。2戦目の奈良育英戦は相手の驚くようなビッグプレイもあり敗れ、目標からはほど遠い結果に終わったものの、この経験は次の飛躍への第1歩となった。今後はこの経験を生かし念願である高校選手権への出場を果たしたいと思う。最後に大会出場が決定後、様々な方面からいただいた激励の声や、支援いただいた関係各位に対してこの場をお借りしてお礼を申し上げます。



3 種

志賀中学校

夏季県大会優勝／近畿大会5位／全国大会出場

監督 田中 久嗣 コーチ 中野 安則

僕たちの夏は7月18日、大津市総体から、1位通過で県大会へ進み、そこでも優勝を勝ち取ることができました。近畿大会では、志賀中学校サッカー部史上初の全国大会への切符を手にすることができました。全国では、勝ち抜くことが出来ませんでしたが、一生忘れることが出来ない、本当に幸せな夏でした。

3年生は、ここで一旦引退することになりますが、高校進学へ向けて努力し、その後もそれぞれがサッカーに磨きをかけます。



番号	位置	選手名	学年
1	GK	山崎 啓吾	3
2	FW	山本 逸平	2
3	DF	其阿弥 駿	3
4	GK	栗田 優輝	2
5	DF	平井 光	3
6	MF	坪井 亮太	3
7	MF	居場 嘉樹	3
8	MF	山口 隼平	3
9	FW	築山 力斗	3
10	FW	門脇 拓哉	3
11	DF	中井 寛浩	3
12	MF	松井 海斗	3
13	MF	熊野 翔太	2
14	DF	北村 知也	2
15	FW	船山 友希	3
16	DF	多田 圭佑	2
17	DF	岩瀬 太一	3
18	MF	渡辺 岳志	3

石部中学校

夏季県大会2位／近畿大会出場

監督 飯星 宏俊

石部中学校は、人が動き、ボールが動くサッカー、観ている人たちがおもしろいと感じるサッカーを目指してきました。日ごろの練習では「自分で考え、声を出す」ことを常に意識していたので、試合の中でも自分たちで判断し、声を掛け合えるチームになりました。不利な状況においても、互いの声が信頼を生み、今回の結果につなげることが出来たと思います。



番号	位置	選手名	学年
1	GK	谷口 智明	2
2	DF	宮當 巧実	3
3	DF	榎 俊介	3
4	DF	石本 圭佑	3
5	DF	内真 亮介	3
6	MF	染矢健太郎	3
7	MF	松井 拓海	3
8	MF	植西 結吉	3
9	FW	山中 啓	3
10	MF	柴田 真史	3
11	MF	山中 健	2
12	GK	山室宗一郎	3
13	FW	大園 伸明	3
14	MF	小西 拓己	2
15	MF	牧 秀信	3
16	DF	南 直貴	3
17	MF	佐藤 大雅	2
18	DF	園部 陽士	2

4 種

カスティージョ水口

大会報告

カスティージョ水口 事務局 西 田

第一試合は、長旅の疲れも取れないまま夜もはしゃぎ、体が動かない状態で、一方的にシュートをうたれ、全国のレベルの違いを目の当たりにした試合でした。全敗の不安を持ち、挑んだ2試合目はなんとか勝ちましたが、宿舎では、他のチームの子供たちが、黙々と自らの靴や、ボールの手入れをしているのを見て、もう子供たちには、浮かれた気持ちはなくなり、どう試合に臨むかを真剣に考えていました。指導者たちが諭したわけでもなく、自ずと夜の態度も変わっていきました。3勝2敗という結果ではあ

りましたが、子供たちは、試合はもちろん、会場、宿舎すべてから、あらゆることを学び、大きくなっていました。それは、指導者が教える事の不可能な部分であり、そういった意味で、この大会を経験できたことは、他の何物にも代えがたいものと感じました。今回の全日決勝大会は、子供たちにとって、自ら学び、自ら自立するいい機会を与えてもらったと思います。



フットサル

AC_SFIDA

AC_SFIDA 監督 村田 稔

今回で大会5連覇となりました。立ち上げから7年間、サッカーと同時にフットサルを定期的に指導してきた成果が選手のプレーやOBの活躍に表れて来ています。5年前にフットサルのU-15の全国大会に出場したメンバーを中心に、OBで今年結成したAC_SFIDAのトップチームがフットサルの県リーグに参戦し、さらに

上を目指して活動を開始しています。これらの環境が在籍している子ども達に夢や多くの良い影響を与えてくれています。



女子

おおつヴィクトリーズサッカークラブ

おおつヴィクトリーズサッカークラブ 小林

8/8～9日の二日間、和歌山県紀三井寺公園競技場にて行われたガールズエイト関西大会に滋賀代表として出場させて頂きました。2年ぶり5回目の全国大会出場を目指して関西の強豪チームと戦いましたが予選リーグ3位、フレンドリーグは決勝まで進出しましたが雷雨中止となってしまう全国出場の夢はなくなってしまいました。普段のプレーが出来ずにいた選手がただけにやはり残念です。でも、この悔しさをこれからのプレイに活かし中学年代での活躍を期待したいと思っています。



JFA関西ガールズエイト (U-12) ●試合結果

8月8日(土) 9日(日) 紀三井寺公園競技場・球技場

おおつヴィクトリーズSC 予選リーグ敗退 (10位)
紫香楽レディース 予選リーグ敗退 (16位)

紫香楽レディース

関西ガールズエイトを終えて

紫香楽レディース 主将 藤田 実樹

私たち紫香楽レディースは関西大会に行けたものの16チーム中16位で終わってしまいました。

私にはキャプテンとしての責任感と技術がまだまだ足りないと感じました。

他のチームと比べても全体的に気持ちから負けていたかも知れないし、まだまだ自分たちの力を上げていかないと感じました。

しかし、この経験を今後の試合に生かしチームみんなで力を合わせ良い結果を残していきたいと思っています。



滋賀県サッカー協会技術委員会

連載

あなたの指導はそれで大丈夫ですか?

数下和彦

育成のサッカーは教育的であること (選手を自立させるコーチ)

1. 自分のことは自分で行う

そしてコーチがまず実践 (見本になっていますか?)

目覚まし時計を自分でセットしよう。サッカー用具の手入れや準備は自分でしよう。当たり前ですができていますか? U12の子どもの言うようなことができないU14の選手が多いのではないのでしょうか? この年代は身体の成長が著しく、見た目も大人に近付いてきます。しかし、「分かっているようで実は分かっていない」そんな年代であることも事実ではないのでしょうか。選手は大人として認めてもらいたいという欲求が多くありますが、そのためには大人として何が必要かを理解しなければなりません。それが分かっているけれどしっかり教えることが必要です。自分勝手に理屈や振る舞いで人に迷惑をかけないこと。大人として認めてやることはやって良いことと良くないことを理解しなければなりません。そのためには一番近くにいるコーチが大人として振る舞いをすることが重要であることはいうまでもありません。

2. 本当の自由とは何か

自由でありたい、自由にプレーしたいと誰もが思っていることでしょう。選手が自分の意見を押し殺しコーチの言うことに「はい」

としか言えないのは自由ではありません。また、選手が好き勝手にプレーするのも自由ではなく、それは無秩序と言うのではないのでしょうか。コーチも選手も本音を言い、その中でチームのために個人のやるべき役割ができる、それがチームとしてのルールになっていくことが大切だと思います。言い換えればルールがあるから自由なのであり、そのルールは一人ひとりの意見が議論され、方向性を共有して出来上がるものであると思います。初めに意見を言えるような選手を育てましょう。そして、その意見が自分のためなのかチームのためなのかを考えられ、相手と論理的に議論できるようになることが大切です。それが個人として自立することであり、自立した選手が集まらないと心身ともに闘えるチームにはならないでしょう。選手を自立させるためにコーチの役割は多岐にわたり大変ですが、子どもを大人に導くためには必要不可欠なことと言えるでしょう。

～育成のサッカーのフィロソフィー～

「育成では、子どもたちを明日のサッカーのために準備させる」
アンディ・ロクスブルク

「育成のサッカーはしつけ」 クロード・デュソー

第 64 回国民体育大会近畿ブロック大会

登録者リスト

●成年男子

背番号	位置	氏 名	登録チーム	勤務先/学校
	監督	山本 祐	FC TOJITSU SHIGA	東洋実業株式会社
1	GK	小西 喜仁	ルネス学園甲賀サッカークラブ	甲賀健康医療専門学校
2	DF	井上 裕文	FC TOJITSU SHIGA	株式会社近江物産
3	DF	上田 大輔	BIWAKO SC HIRA	びわこ成蹊スポーツ大学
4	DF	上野 幸弘	ルネス学園甲賀サッカークラブ	甲賀健康医療専門学校
5	DF	小池晋太郎	FC TOJITSU SHIGA	東洋実業株式会社
6	MF	細木 博文	ルネス学園甲賀サッカークラブ	甲賀健康医療専門学校
7	MF	濱田 雄太	ルネス学園甲賀サッカークラブ	甲賀健康医療専門学校
8	MF	澤 純一	ルネス学園甲賀サッカークラブ	甲賀健康医療専門学校
9	MF	奥田 健斗	滋賀 FC	龍谷大学
10	FW	岩田 尚記	滋賀 FC	合同会社滋賀FC
11	MF	西崎 圭介	滋賀 FC	滋賀県立大学
12	GK	遠藤 大輔	滋賀 FC	竜王西小学校 (学生支援員)
13	MF	富村 拓哉	FC TOJITSU SHIGA	東洋実業株式会社
14	MF	梅村エイシ	ルネス学園甲賀サッカークラブ	甲賀健康医療専門学校
15	FW	藤本 信夫	ルネス学園甲賀サッカークラブ	甲賀健康医療専門学校
16	MF	梅辻 大輔	滋賀 FC	ランチサービスビッグ
17	MF	宇野 和人	FC TOJITSU SHIGA	東洋実業株式会社
18	FW	石倉 淳	FC TOJITSU SHIGA	東洋実業株式会社
19	DF	田口 大輔	FC TOJITSU SHIGA	東洋実業株式会社
20	DF	中川 英之	滋賀 FC	草津東高校

●成年女子

背番号	位置	氏 名	登録チーム	勤務先/学校
	監督	太田 昌佳	滋賀県立石部高等学校女子サッカー部	石部高等学校
1	GK	川上 咲姫	栗東リブロ	びわこ成蹊スポーツ大学
2	DF	徳安 友里	八幡商業高等学校女子サッカー部	八幡商業高等学校
3	DF	森 奈菜	八幡商業高等学校女子サッカー部	八幡商業高等学校
4	DF	奥野 舞	八幡商業高等学校女子サッカー部	八幡商業高等学校
5	DF	細川 元代	JEF 市原・千葉レディース	(株) レナウンソーエイ
6	MF	大屋 夏希	吉備国際大学	吉備国際大学
7	MF	服部ほのか	甲賀健康医療専門学校	甲賀健康医療専門学校
8	MF	林沼 佑依	聖泉大学	聖泉大学
9	MF	織川 陽子	栗東リブロ	
10	FW	池田あすみ	聖泉大学	聖泉大学
11	FW	田代 瑠依	栗東リブロ	国際情報高等学校
12	GK	周防 玖子	八幡商業高等学校女子サッカー部	八幡商業高等学校
13	DF	鞍貫枝美里	栗東リブロ	綾羽高等学校
14	DF	森有 祐美	聖泉大学	聖泉大学
15	FW	志田 歩未	八幡商業高等学校女子サッカー部	八幡商業高等学校
16	MF	酒井 望	大阪体育大学	大阪体育大学
17	DF	荻野 麻子	ロイヒテン	石山高等学校
18	MF	西村 結	滋賀県立石部高等学校女子サッカー部	石部高等学校
19	DF	北川みなも	八幡商業高等学校女子サッカー部	八幡商業高等学校
20	FW	酒井 美鈴	ロイヒテン	甲南中学校

●少年男子

背番号	位置	氏 名	登録チーム	勤務先/学校
	監督	奥村 英之	八幡高校サッカー部	八幡高等学校
1	GK	望主唯久馬	草津東高校サッカー部	草津東高等学校
2	DF	横江 惇	野洲高校サッカー部	野洲高等学校
3	DF	八里 亮太	綾羽高校サッカー部	綾羽高等学校
4	DF	村川 裕樹	野洲高校サッカー部	野洲高等学校
5	DF	山本 恭敬	野洲高校サッカー部	野洲高等学校
6	MF	山口 凌太	野洲高校サッカー部	野洲高等学校
7	MF	玉城 史也	野洲高校サッカー部	野洲高等学校
8	MF	平山 晃大	野洲高校サッカー部	野洲高等学校
9	MF	米田 和馬	野洲高校サッカー部	野洲高等学校
10	FW	布施 俊樹	野洲高校サッカー部	野洲高等学校
11	FW	田中 堅也	野洲高校サッカー部	野洲高等学校
12	MF	鷲塚 知則	綾羽高校サッカー部	綾羽高等学校
13	MF	小出建太郎	草津東高校サッカー部	草津東高等学校
14	MF	望月 嶺臣	セゾンFC	竜王中学校
15	MF	甲斐 一樹	綾羽高校サッカー部	綾羽高等学校
16	GK	杉田 竜治	野洲高校サッカー部	野洲高等学校
17	DF	中村 陸	守山北高校サッカー部	守山北高等学校
18	MF	岩澤 亮	守山北高校サッカー部	守山北高等学校
19	MF	村田 大気	八幡高校サッカー部	八幡高等学校
20	FW	高野登志基	セゾン FC	栗東中学校

競技日程・トーナメント表

【成年男子】高槻市立萩谷総合運動公園サッカー場

